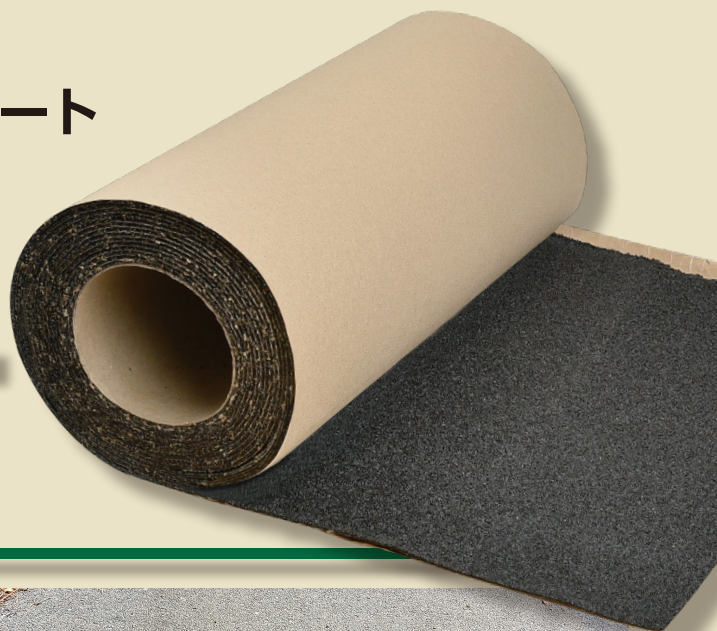


舗装補修用改質アスファルトシート

『舗装の絆創膏』

プラスターシート



施工前



施工後

「プラスターシート」の特長・用途

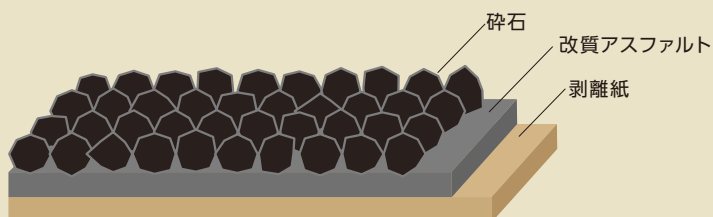
- 舗装面を被覆することで、劣化の進行および劣化部の飛散を抑制します。
- 舗装の継ぎ目部に使用することで、防草効果が期待できます。
- 局所補修後の舗装面に使用することで、補修箇所の延命が期待できます。
- シート表面を加熱して接着するため、施工性に優れます。
- 基材レスのため、アスファルト廃材と分別せずに処理できます。
- 充填材と併用することで、ひび割れ部にも適用できます。

主な適用箇所

(アスファルト舗装・コンクリート舗装)

- 歩道や駐車場、構内の舗装面
- 舗装の継ぎ目部
- 舗装のひび割れ部 (充填材との併用を推奨)
- 局所補修後の舗装面

製品仕様



厚さ (mm)	質量 (g/m ²)	幅 (cm)	長さ (m)
2.5※	3,000	100 50 20	8

低温可とう性：-10℃

※表面加熱接着を行う前の厚さ

施工方法

- 1 除草および清掃
- 2 施工箇所をバーナーで炙り、乾燥させる
- 3 クリアプライマーの塗布
- 4 プラスターシートの表面を加熱し、接着
- 5 シートを冷ました後、転圧ローラーなどで圧着

※施工方法はあくまで一例です。現場状況によって変わりますので、営業担当にご確認ください。

環境保全製品で、これからの土木工事を変えるー

Tanaka®